

JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート

氏名*	井田 芙美子
フリガナ*	イダ フミコ
所属団体*	株式会社いただきますカンパニー
活動内容* (200 文字以内)	<p>羊飼いを目指して帯広畜産大学で農業経営を専攻するが、農村風景自体に観光的価値があると感じ卒業後は自然の家やアウトドアガイドを経験。保育園での直売所開催や子育てサークルでの食育体験などのボランティア活動を経て 2012 年起業。日本で初めて「畑ガイド」の仕組みを確立して年間約 2000 名の国内外観光客を案内している。退職者や主婦など地域住民をガイドとして養成しツアーを事業化する仕組みを国内外に伝えている。</p>
活動カテゴリー*	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理・環境 <input type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他()
紹介者氏名 紹介者がいる方は記入	若林 司
紹介者所属団体	一般社団法人帯広青年会議所
JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか？*	<input checked="" type="checkbox"/> 青年会議所会員からの推薦(帯広青年会議所) <input type="checkbox"/> ホームページ・フェイスブック・チラシ・メディア() <input type="checkbox"/> その他()
紹介理由 (200 文字以内) ※紹介者がいる方は 記載をお願い致します。	<p>食育にも取り組むほか、地域の魅力を発信しながら、雇用の拡大にもつながる活動を続けられており、TOYP大賞にてぜひ多くの方に活動を知っていただきたいと考え紹介させていただきました。</p>

顔写真*



@shuuhei fujita

経歴
(200 文字以内)

経歴

2003年・・・帯広畜産大学卒(農業経営)
2004年・・・北海道ネイチャーセンター(自然ガイド)
2005年・・・十勝観光連盟(企画、営業)
2011年・・・株式会社ノースプロダクション(修学旅行民泊コーディネート)
2012年・・・いただきますカンパニー設立
2013年・・・いただきますカンパニーを株式会社化
2015年・・・農村ツーリズムコンサルタントとして活動開始

受賞歴

2014年・・・第一回道新元気大賞
2015年・・・第三回十勝キャリアデザイン大賞 創業部門 部門賞
2018年・・・観光庁・2018年ジャパンツーリズムアワード入賞
2018年・・・農林水産省・第五回ディスカバー農山漁村の宝・フレンドシップ賞受賞

活動PR1*
(200 文字以内)

現代は都市に人が集中し、農村部は人口減少の一途を辿っているため、畑と食卓が離れていっています。当社では生産者と契約し、普段では一般の方が入ることの出来ない広大な畑を研修を受講したプロの「畑ガイド」とお散歩する「農業ピクニック」などのツアーを開催することで、農業王国である北海道十勝の農業を直に触れることのできるツアーを行い、十勝の生産現場という魅力を発信し、農業と観光の連携を促進しております。

<p>活動PR2* (200 文字以内)</p>	<p>JA おとふけ様、日本ビート糖業協会などパートナーシップを結んだ企業様とともに子供たちへの食農教育プログラムを提供しております。畑から食卓をイメージできる想像力を養い、食べることに感謝の気持ち、「いただきます」の心、「生きるチカラ」を育てています。また地元向けの食育イベントも実施し、多くの方に農業を身近に感じてもらう興味や関心を深めてもらう取り組みを行い、地域への愛着を醸成しております。</p>
<p>活動PR3 (200 文字以内)</p>	<p>主婦や小学校教師 OB、農協 OB など退職者を対象に畑ガイドとして雇用し、農業の素晴らしさ、働くことの楽しさを感じていただき、セカンドキャリアに役立てていただいております。</p> <p>農業と観光を結ぶ取組を伝える視察や研修、畑ガイドの人財育成や地域の資源を生かしたツアー作りの方法など、畑ガイドの仕組みとノウハウを全国、全世界に広める活動を行っています。</p>
<p>SDGsのゴールと ターゲット番号及び 結びつきの説明</p> <p>※SDGsの取り組みをしている方は記載をお願い致します。</p>	<p>8 働きがいも成長も</p> <p>8. 9 2030年までに、雇用創出、地域の文化・製品の販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。</p> <p>説明 十勝の特色である農業を観光資源として用いて新たな価値を創出し、退職者や主婦などの地域住民をガイドとして養生し、働くことの喜びと働きがいを与えております。</p>

■質問事項（全200文字以内厳守）

<p>質問1* (200 文字以内)</p>	<p>活動を始めたきっかけを教えてください</p> <p>幼少期や畜産大学時代に生産現場を体験するうちに、「生産」よりも、「生産現場」そのものに多くの価値を感じるようになりました。観光という手段で農業の価値を伝えていきたいと考える中で、農業専門のガイド業という新たな発想につながりました。</p> <p>現実的には、前職で子育てと仕事の両立ができず退職せざるを得なくなったことが起業の大きなきっかけになりました。そのため、女性やシニア等、今まで農村で評価されにくかった人々がキャリアを活かしながら自分らしい働き方を実現できる会社を目指したいという強い思いがあります。</p>
<p>質問2* (200 文字以内)</p>	<p>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン)</p> <p>地域にある魅力とそこにいる人材を活かして多様な仕事が生まれる農村を増やしていきたいと考えています。私たちの畑ガイドの仕組みがそのための手段として確立し、他地域にも広がっていくことを目指しています。将来的に、食卓と畑を結び直す機会が多様に存在し、その仕事によって豊かに暮らす人が増えることが理想です。</p>
<p>質問3* (200 文字以内)</p>	<p>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション)</p> <p>「畑ガイド」が案内する「農場ピクニック」を行い年間約 2000 名の方をご案内しています。また、この仕組み自体をマニュアル化し他地域に伝えられる研修も用意しました。研修の受講者はのべ約 60 名に上ります。また、これまでに全国 3 地域に新たな農場ツアーを生み出してきました。</p> <p>2020 年は研修の受講生と共に、これまで十勝のみで行ってきた食育事業の全道展開を予定しています。</p>

<p>質問4* (200文字以内)</p>	<p>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃食べているものがどのように生産されているのかを知る機会を提供することで生産者と消費者双方の理解を促進します。そのことにより地域の農産物や国産の加工品を買い支える消費者が増え、生産活動を継続できる土壌が醸成されます。 ・農村風景を観光資源として新たな価値に生み出したモデルケースとして他地域の参考となり農村での新たな仕事作りを促進します。 ・女性やシニア等、今既に地域にいる人材を、新しい発想と工夫で活用していくことができるという価値観の広がりを与えることで、多様な人材が輝ける地方を実現します。
<p>質問5 (200文字以内)</p>	<p>あなたの考えるリーダーシップをお答えください</p> <p>見守り育て、勇気づける母のような優しさと、ブレない志を示す男性的な一面を持つこと。失敗を恐れず、常に挑戦し続ける姿勢。そして誰からも愛されるチャーミングな一面を持っていること。</p>

■推薦者情報 推薦者がいる場合のみ記入

<p>ブロック名*</p>	<p>北海道</p>
<p>青年会議所名*</p>	<p>一般社団法人帯広青年会議所</p>
<p>担当役職*</p>	<p>拡大委員会 副委員長</p>
<p>担当者氏名*</p>	<p>山口 幸一郎</p>
<p>フリガナ*</p>	<p>ヤマグチ コウイチロウ</p>
<p>推薦理由* (200文字以内)</p>	<p>農業王国である十勝の特色や資源を生かした観光事業や食育事業は地方創生の面にとっても十勝を活性化させております。また、十勝の魅力を全国の方々に知っていただき、地域の方にとっても郷土愛を育む試みを行っていることに加え、雇用創出においても一翼を担っているため、推薦いたします。</p>